


厚木市立清水小学校における インターナショナルセーフスクールの取組み



厚木市セーフコミュニティ担当

1

インターナショナルセーフスクールとは

- 名称 インターナショナルセーフスクール (ISS)
- 概要 より安全な教育環境づくりを目指す学校に与えられる国際認証
- 活動単位 学校 (幼稚園、小・中学校、高等学校、大学)
- 開始年度 2003 年
- 本部 WHO セーフコミュニティ協働センター (スウェーデン)
- 認証校数 72校 (11年12月現在)
- 世界初認証 シェルビーガード小学校 (03 年・スウェーデン)
- 日本初認証 大阪教育大学附属池田小学校 (10年3月)

2010年11月18日、日本で2校目の認証取得

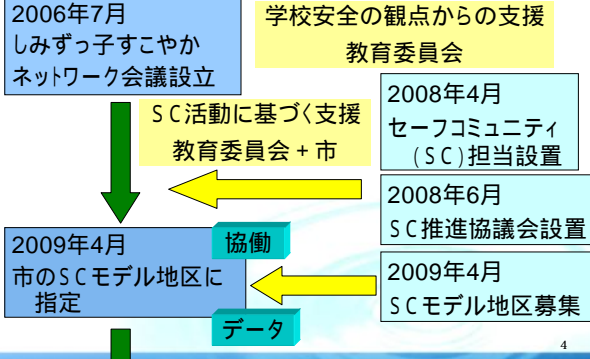
2

ISSの認証指標

- 【指標1】 分野横断協働組織の設置
- 【指標2】 学校政策 (安全計画、目標) の設定
- 【指標3】 すべての環境をカバーするプログラム
- 【指標4】 弱者を対象としたプログラム
- 【指標5】 発生の頻度と原因を記録するプログラム
- 【指標6】 効果を測定する評価基準
- 【指標7】 継続的なネットワークへの参加

3

清水小ISS認証までの経緯



2006年7月
しみずっ子すこやか
ネットワーク会議設立

学校安全の観点からの支援
教育委員会

2008年4月
セーフコミュニティ
(SC)担当設置

2008年6月
SC推進協議会設置

2009年4月
市のSCモデル地区に
指定

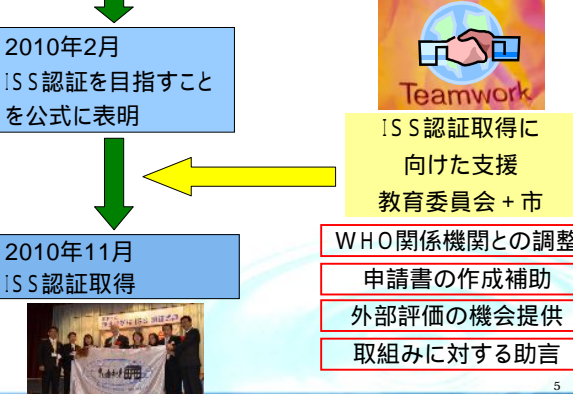
SC活動に基づく支援
教育委員会+市

協働

データ

2009年4月
SCモデル地区募集

4



2010年2月
ISS認証を目指すことを
公式に表明

2010年11月
ISS認証取得

Teamwork

ISS認証取得に
向けた支援
教育委員会+市

- WHO関係機関との調整
- 申請書の作成補助
- 外部評価の機会提供
- 取組みに対する助言

5

清水小児童が生活する地域の特徴



3本の国道と抜け道
複合的な町並み

国道412号
国道246号線

中津川
小野川
清水小学校
小野川
国道412号
バイパス

6

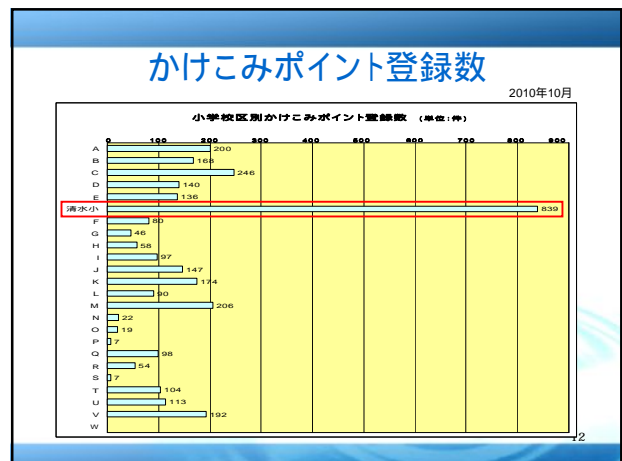
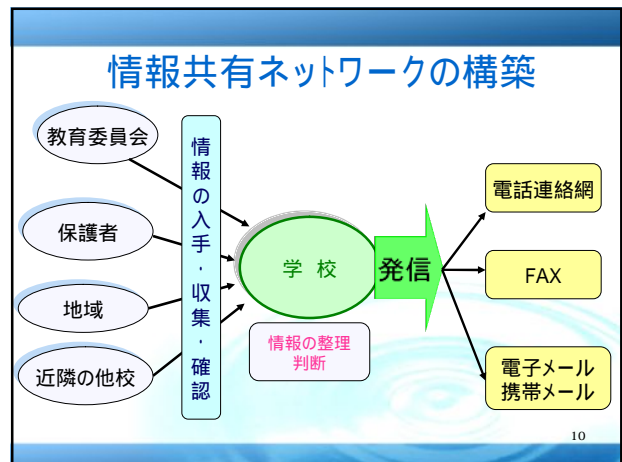
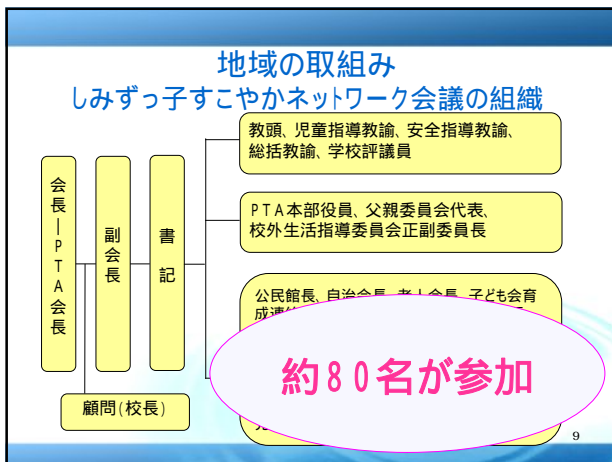
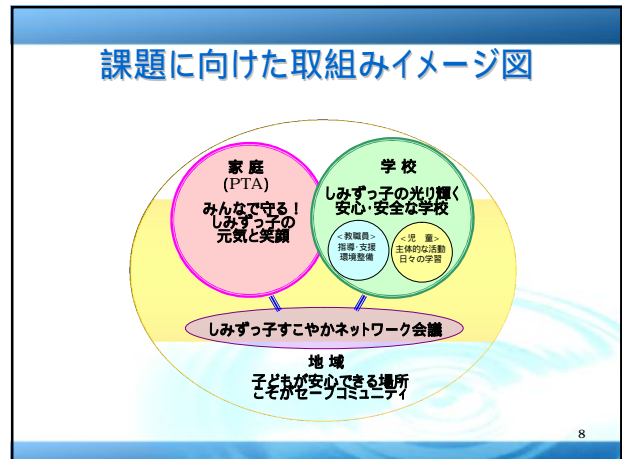
清水小に関わる安心・安全の課題

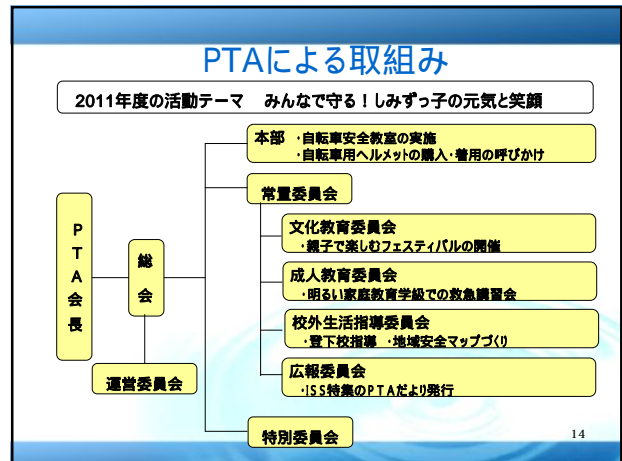
校内での外傷の発生
08.4～09.3の間に5636件

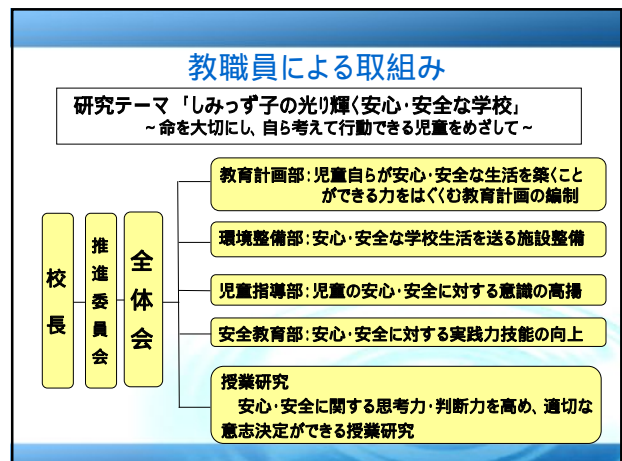
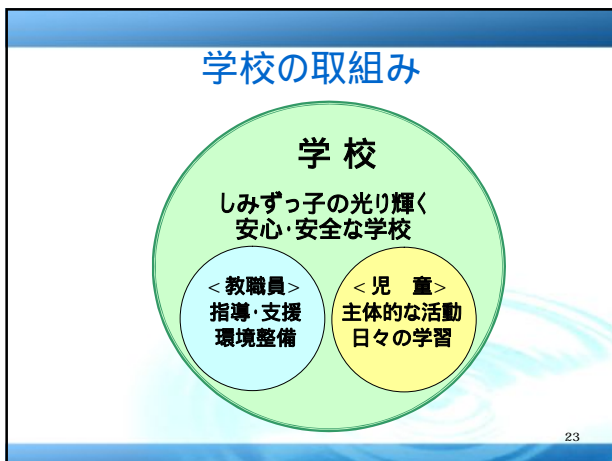
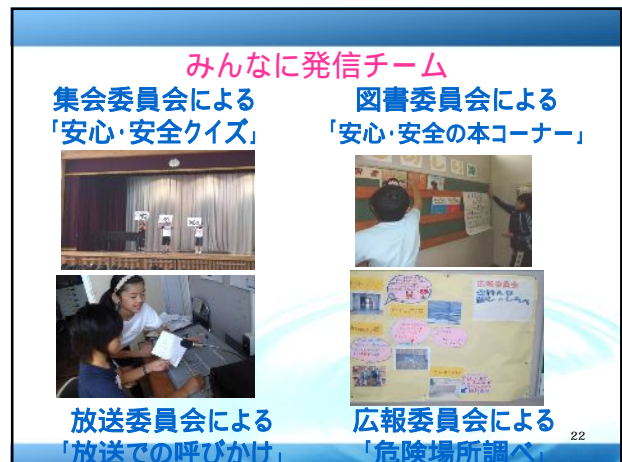
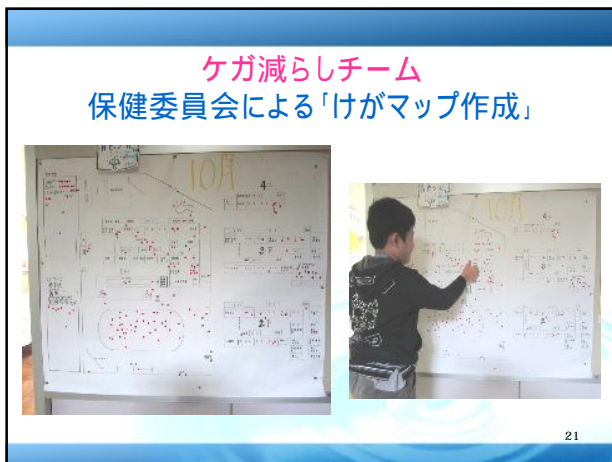
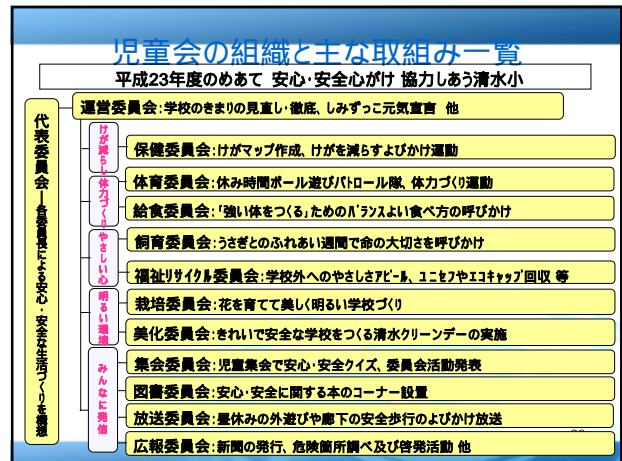
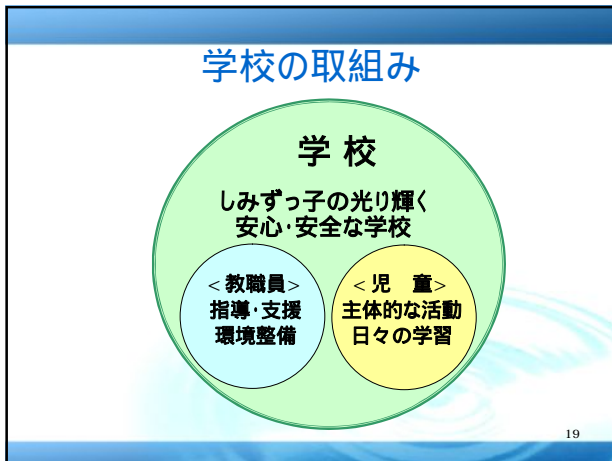
交通事故の発生
08.4～09.3の間に7件
7件中6件が自転車乗車中

不審者の出現

7







安全教育部による
教職員対象の「防犯研修会」



23

1年生の「学級活動」と学習室の「生活単元」



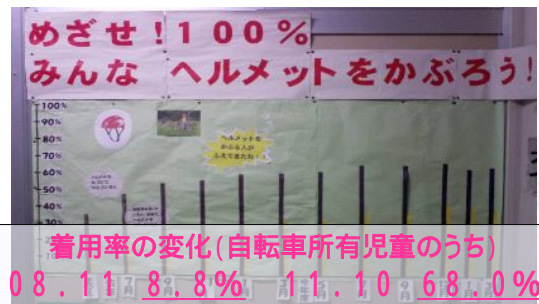
26

環境整備部による「安心・安全ギャラリー」



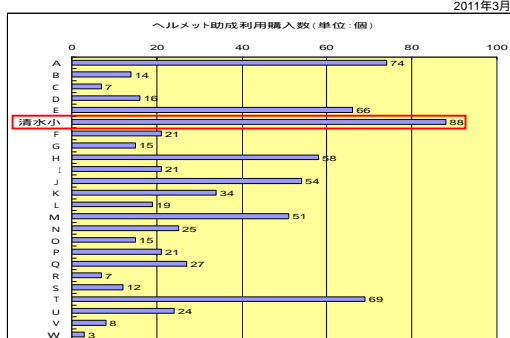
27

安全教育部による
「自転車用ヘルメットに関するアンケート調査」



28

ヘルメット購入費助成制度利用者数



29

取組みの成果



30

取組みの成果

交通事故の発生
08.4～09.3の間に7件
7件中6件が自転車乗車中



10.4～11.3に3件

取組みの成果

不審者の出現



声をかけられた事案は数件
あったが、幸いにもケガや
連れ去りの事案は0件

32

ISS 認証取得による効果

- 児童や教員などのけがや事故等の減少
- 「安全」という同じ目標にみんなで向かい取り組むことにより、日ごろの活動が活性化
- 子ども自らが危険を把握、予知、回避し安全な環境を構築する「安全力」の育成
- 学校を中心に、児童、教員、保護者のつながりが強化され、地域との連携により安全な「コミュニティ」づくりを推進
- 安心安全に対する心の充実や価値観が向上。学校生活における満足度がアップし、自分達の学校に対する誇りが醸成

33



子どもたちの元気と笑顔が溢れる安心・安全な学校づくりへ



34